

(単位：千円)

事業名	放射線治療器購入事業				担当課	業務課	
令和2年度 当初予算	令和3年度 当初予算	左の財源内訳				新規 又は 継続	歳出予算科目
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		病院事業会計 資本的支出 1款1項2目
0	578,600		578,600			新規	

1. 趣旨

がんの治療のうち放射線治療は、単独の放射線治療、術前の放射線治療、術後の放射線治療、化学療法と併用する放射線治療等、治療において重要な役割を担い、必要不可欠なものとなっていることから、平成20年4月に導入した放射線治療器（トモセラピー）を更新し、引き続き万全な体制で放射線治療を実施します。

2. 概要

・更新スケジュール

令和3年4月～7月

令和3年8月～

既存放射線治療器撤去、新規放射線治療器設置（※放射線治療休止）
新規患者受入れ再開



平成20年4月導入放射線治療器

3. その他

・診療実績

年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
新規患者数 (人)	78	106	129	116	122	102	106	108	117	143	142	146
照射回数 (回)	1,616	2,628	3,137	3,317	3,483	2,712	2,958	3,138	3,032	3,675	3,250	3,537

※当院現時点での条件に当てはめた損益分岐点は、年間新規患者数132人

当該事業は、「公営企業債（病院事業）（交付税算入率25%：償還年数5年）」を活用し、実施します。
なお、当該企業債償還元金及び利子の1/2について、一般会計から繰出金を支出します。